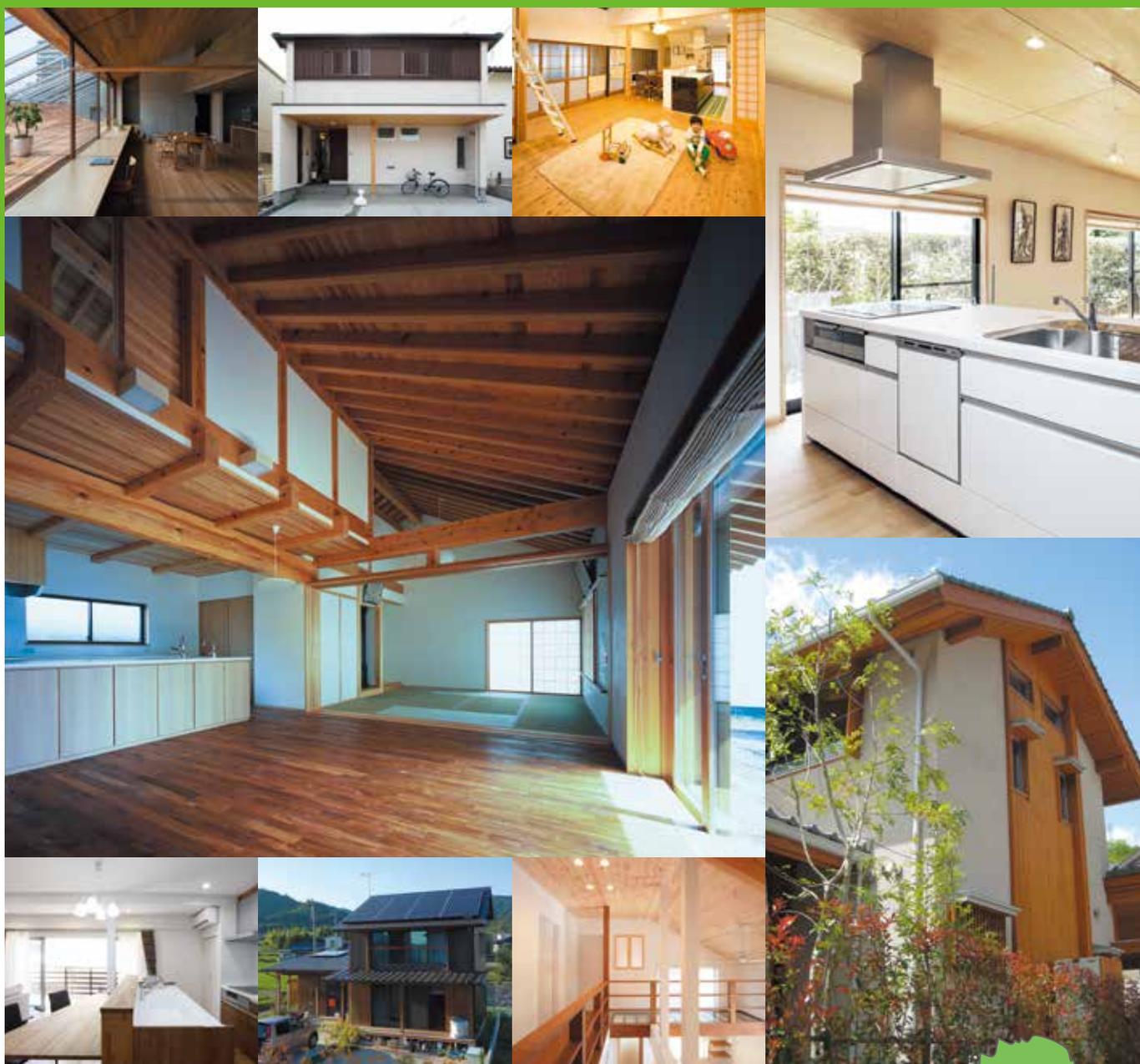


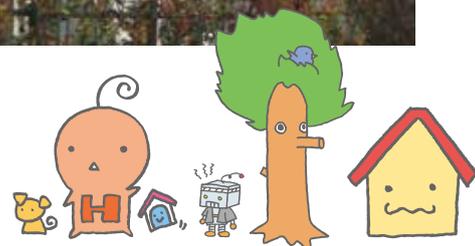
# ひろしま 住まいづくりコンクール 2013 作品集

「ひろしま住まいづくりコンクール」は、住む人の笑顔とプロフェッショナルたちの成果を広く伝える場所です。



## 受賞作品発表!

広島県知事賞  
「南の家」



# INDEX



01-02

広島県知事賞  
**南の家**  
今川 忠男(今川建築設計)

03-04

リフォーム部門 最優秀賞  
**「額縁」のある家** ~内と外をつなぐもの~  
竹野内 政信(株式会社 竹野内建設)

05

リフォーム部門 優秀賞  
**次世代省エネ基準適合 断熱改修の家**  
大賀 渡(有限会社 道建設)

06

リフォーム部門 優秀賞  
**坂道の風景になじむ「壁」のある住まい** ~築60年の実家の離れを新居に再生~  
田中 伸治(リフォームウイズ 株式会社 住宅工房 創)

07

リフォーム部門 奨励賞  
**『実家を住み継ぎたい!』家族総動員で作った築42年の実家リフォーム**  
菊田 明(株式会社 マエダハウジング)

08

リフォーム部門 奨励賞  
**郷原の家 A邸** ~楽しい築後100年の家~  
稲垣 郁美(山根リモデリング 株式会社)

09

リフォーム部門 奨励賞  
**暮らしやすさがギュッと詰まった、憧れのカフェ風リフォーム**  
森本 真実(株式会社 丸共)

10

リフォーム部門 奨励賞  
**程よい距離の二世帯住居**  
西本 浩史(リフォームラック 株式会社 ゴウケン)

11-12

新築部門 最優秀賞  
**杜のアレイ(横丁)** ~ハナミズキの家~  
株式会社 現代計画研究所 + 株式会社 竹野内建設

13

新築部門 優秀賞  
**FLAP**  
土井 一秀(土井一秀建築設計事務所)

14

新築部門 優秀賞  
**パッシブデザインを活用したゼロエネルギー住宅** ~予測と検証~  
谷口 護(株式会社 エヌテック)

15

新築部門 優秀賞  
**西条朝日町の家**  
高原 良彦(株式会社 坂田工務店)

16

新築部門 奨励賞  
**家族全員で安心して子育てできる木組みの家**  
永本 清三(永本建設 株式会社)

17

新築部門 奨励賞  
**伴東の家**  
田原 泰浩(田原泰浩建築設計事務所)

18

新築部門 奨励賞  
**伝統的構法による『終いの棲家』**  
吉野 康夫(株式会社 エスティー・ワイズ)

19

新築部門 奨励賞  
**竹原の家** ~草原家 縁側のある住まい~  
平田 欽也(一級建築士事務所 アトリエ平田)

## ~ ごあいさつ ~



自分の住まいについて、皆さんが改めて考えるのはどんなときでしょうか。これまでにありましたか。

結婚で新居が必要になることや子どもが生まれたり小学校に上がったたりして今より広い住まいが必要になることがあります。最近では、子どもが独立して夫婦二人になり、少し狭くても便利な都心のマンションへと住まいを移す動きも増えています。この外、住宅展示場のモデルハウスなどを見たことがきっかけで考えることもあります。住まいづくりは、こうした自分の住まいを改めて見直すときに、その答えの具体化として行われます。

「都心のリタイヤ後の夫婦二人の住まい」、「大家族の田舎暮らし」など家族形態やライフスタイルに応じた住まいづくり、あるいは省エネ、耐震、バリアフリーなどの高い性能基準に適合させる住まいづくりなど、住まいづくりの目的や切り口は様々ですが、リフォームにしても、新築工事にしても、工事を通して住み手と作り手の想いや知識の全てを創意工夫として住まいに詰め込む作業が行われます。住まいづくりでは、ハードとしての住宅だけでなく、こうした制作過程も重要な要素です。

「ひろしま住まいづくりコンクール2013」は、優良な住宅の供給促進と住宅産業の活性化を目的に、県内で行われる個人の住まいのリフォーム及び新築工事を対象に募集を行い、優れた住宅作品とその関係者を表彰し、県民の皆様へ「広島住まいづくり」を広く紹介するもので、平成22年から毎年実施しており、今回で4回目となります。

今回の募集には、71作品(リフォーム32作品、新築39作品)と、過去最多の応募があり、厳正な審査の結果、多くの優れた応募作品の中から16作品を受賞作品に選出しました。

審査では、今回から書類審査に加え現地審査を行いました。現地審査では、住まい各部分の有機的關係や周辺環境とのつながり、施工の納まりなど、資料だけでは読み取りにくい部分を実際に確認し、また、住まいづくりの様子を建築主、施工担当者それぞれの立場から直接聞かせることで、制作過程で生まれた苦難や創意工夫に触れることができ皆様の協力により質の高い審査を行うことができました。

この作品集は、受賞した16作品について、住まいづくりにおける建築主の様々な希望や思い、設計者、施工者等の創意工夫や考えを取りまとめて掲載しており、敷地条件や既存建物など様々な制約がある中、どのように建築主の要望を実現させ、快適な住まいを造ることができたかという住み手と作り手の積み上げた成果がこの中に凝縮されています。県民の皆様が実際にリフォームや新築工事を行う際に今回の受賞作品の特色ある創意工夫を参考とされ、より要望にあった住まいづくりの一助となれば幸いです。

最後に、コンクールに応募いただいた多くの皆様、厳正な審査をしてくださった平野審査委員長をはじめとする審査委員の皆様、そして、御協力いただいた関係団体の皆様に対して厚く御礼申し上げます。

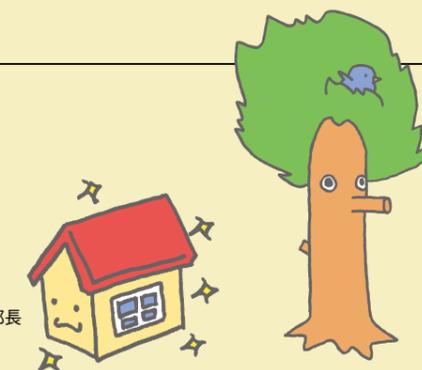
平成26年3月

広島県都市技術審議官 児玉 好史

### ◎審査委員



審査委員長 平野 吉信 広島大学大学院 教授  
 審査委員 鈴木 一史 住宅金融支援機構中国支店 支店長  
 錦織 亮雄 (公社)広島県建築士会 会長  
 谷口 和郎 (一社)広島県建築士事務所協会 副会長  
 山田 暁 (公社)日本建築家協会中国支部 支部長  
 山根 一弘 (一社)広島県建築センター協会 訓練課長  
 西本 昌弘 広島県全国住宅産業協会 支部長  
 田中 健太郎 (一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部 副支部長  
 河原 直己 広島県土木局 建築技術部長





# 南の家

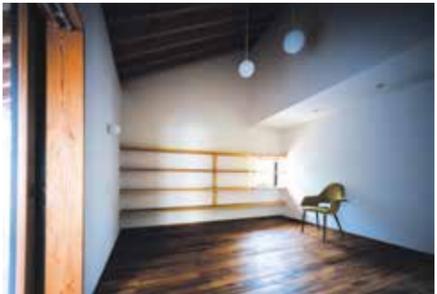
福山市



化粧垂木・いぶし瓦・窓格子・外壁板張りなどの連続性と深い軒の水平性が強調される南面ファサード。外壁と軒裏の仕上げは杉板張り



キッチン



室2 天井高さに高低差をつけることで空間の広がりを感じさせる

**選評**  
 (審査委員長 平野吉信)  
 南面道路に面した、東西軸のプランにより展開された作品で、住みながらの建替の機会をうまく活かし、前面道路からセットバックし、既存樹木を活かした前庭の整備が図られている。佐伯杉を使い、珪藻土塗り壁とし、また構法の工夫等で準防火地域に適合する木の軒裏と外壁を実現して、安らぎやぬくもりを感じられる空間と外観を実現している。



南面ファサード 夕景



浴室



南面ファサード 夕景



南面ファサード。手前の木製建具はリビングの框戸。戸袋に引込むことで開口幅3.400の大開口となり庭とのつながりを強くする。



室4 片流れの勾配天井としハイサイドライトにより通風と採光を確保



和室 建具を全て引込むことでリビングとのつながりをもたらす



リビングから和室方向を見る。

**創意工夫点**  
 敷地は福山駅周辺で、幹線道路が近くに通じ、周辺には商業施設などが多い。点在し交通量が多い場所である。クライアントの要望は現在の住まいが老朽化したことから新しい住まいに建替えたいこと、現在の住まいに住みながら敷地内に新たな住まいをつくること、奇をてらう訳でもなく家族が揃って健康に生活が出来ること、長く安心して住めること、通風・採光の確保などあたり前の条件を提示された。  
 現在の住まいは南面の前面道路に接しており、北側に庭や温室、倉庫などが配置され、敷地の中央に大きなヒワの木があった。住まいを残し工事をすることから、温室など一部を撤去して北側にスペースを確保して建てることにした。

建築主	U様
設計者	今川忠男(今川建築設計)
TEL	(084)95332729
施工者	角田泰浩(ホーム株式会社)
TEL	(084)9873555

『額縁』のある家

内と外をつなぐもの

安芸郡府中町



南側開口部:光と風を取り入れるためにLDKを日当たりの良い南側に配置した。窓に複層ガラスを採用し、省エネ効果を高めた。



以前の台所の部分をリビングに続く和室とした。小上がりにしたこと視界の変化を楽しむ。



LDKから南を眺める。祖母の遺した仏画と植栽が家族を見守るようだ。



小上がりの和室からの眺め。夏でも南北の風が通る。引き戸は、繋がる空間を用途に合わせて閉じる。



LDK:家族の集う大切な場である。広い開口部や、キッチン対面のテレビボード上に設けた通風・採光のための窓は暗く風通しの悪かった室内空間を改善すると同時に、「額縁」となって、家族は季節の移ろいを絵画のように楽しめる。南側には公園があり、プライバシー保護のため、植栽はそのまま残した。祖母の遺した仏教画もLDKに不思議とじっくりなじんだ。南側開口部に沿って設けたウッドデッキは「内」と「外」を繋ぎ、空間に広がりを持たせた。ここは対面型のキッチンを組み込み、みんなでワイワイ集まって楽しめるスペースである。



浴室



洗面所:以前の黒タイルを利用した洗面所は懐かしさが漂う。



玄関ホール・廊下:上質な自然素材の床材は残した。和室へ続く廊下は建具の工夫で以前の暗さを解消できた。



リビング:立つ位置、座る位置に従い、様々な風景が目飛び込むリビング。

**選評**  
(審査委員 山田 暁)  
南に並んだ個室を大きくまとめてキッチン、ダイニング、リビングの「集いの場」として部屋に造り変えた。またLDKと一体的な使用を考へて北西の部屋を和室として改修し、今の若い家族の生活スタイルに合致したモダンな造りとなっている。窓開口等により採光、通風にも気を配っている。模範的なリフォームと言える。

**創意工夫点**  
遠くに黄金山を望む昭和40年代に建てられた平屋。まず建物診断を実施し耐震・断熱改修をした。祖母の家を住み繋ぐリフォーム。「集いの場」としてLDKを中心に計画した。通風・採光を考へて窓を配置、さらにLDKに面してウッドデッキを設け、室内から外へと空間の広がりを持たせた。キッチンに立ち、ふと顔を上げて視線を正面に向けた時、テレビボード上の窓はまるで「額縁」となり、季節の移ろいを絵画のように楽しむことができる。

建築主	S様
設計者	竹野内政信 (株式会社竹野内建設)
施工者	TEL(082) 822-7711
補助金	同右
緊急推進事業を利用	【国】住宅・建築物省エネ改修等



# 坂道の風景になじむ「壁」のある住まい。

築60年の実家の離れを  
新居に再生

呉市



外観:既存の屋根形状を残しつつも道に面した石積調の壁を立ち上げることで町並みに調和したモダンな外観に一新しました。浴室や洗面脱衣室に光を落としつつも視線を遮るため壁を外構の壁として一体化して延長します。



玄関ホール:自転車も置ける広々空間。外壁と同様の壁が、坪庭まで延び視覚的広さも演出。



浴室:浴室と壁との間は、ちょっとした坪庭。ガラスブロックや上部からはしっかりと光が取り込み開放的なバスタイムが楽しめます。



南面から吹抜けスペースへ暖かい光が差し込み、奥のダイニングを明るくする。



玄関の隣にシューズインクロークを設ける。ご家族5人分の靴やスキー道具などたっぷり収納することができる。



外壁はソフトリシン仕上げ。暖色系は積雪地域に温もりを与えてくれるであろう。



キッチン~テーブル:背面側にコンロと家電、対面側にシンクを設け、収納力を高めつつオープンな空間としました。シンク側には造り付のテーブルを設置しコンパクトに住まえます。



LDK:キッチン部分を増築し、既存の廊下のスペースもLDKに取り込みました。システムキッチン横には食品庫も確保。省エネ性を考えLEDの照明器具を採用。



対面式キッチンによりDK空間の繋がりを強める。



日当たりの良い吹き抜け部分にキャットウォークをつくり、冬季など洗濯物を外に干せない時の為に物干し竿も取り付けました。

**選評**  
(審査委員 谷口和郎)  
築60年を経た離れ住宅のリニューアルである。坂道に沿って斜めの「壁」を巧みに設ける事によって近隣からは「見新築!」と思わせる効果を出している。又その「壁」で仕切る事によって坪庭を創出し狭小の住まいに潤いを持たせている。内部空間も耐震性能の向上等を含め、上手くモダンなライヴスタイルへと導いている。

**創意工夫点**  
築60年の老朽化した小さな平屋住宅を若い夫婦が暮らすためのリフォームを行いました。間取りは無駄な廊下を無くし、最大限生活空間を広くとれる設計をする。同時に、坪庭やウッドデッキで外部と内部を曖昧にし、視覚的な広さも演出しました。また生活道に近接しているため、気になる視線を坂道の風景になじむ石積調の壁により遮り、合わせて平凡な建物の外観を「変えさせる」ことが出来ました。

建築主	Y様
設計者	田中伸治 浅野有貴恵 ①フーイウイズ 株式会社住宅工房創 TEL(082)49003676
施工者	田中伸治 (リフォームウイズ) 株式会社住宅工房創 TEL(082)49003676

**選評**  
(審査委員 田中健太郎)  
この作品は、広島県北部に位置する雪の多い地域の気候・環境に即した省エネ工法を実現したリフォームである。  
次世代省エネ基準に適合するための設計者の工夫と努力が感じられ、新築同等の暖かい快適空間となっている。また構造材を残しつつ開放感ある吹抜けもとても良い。

**創意工夫点**  
広島県北部に位置するK様邸は、12~2月は雪の多い地域のため、断熱工事に重点を置いた提案をさせて頂いた。内容として、次世代省エネ基準に適合する提案をさせて頂いた。施工方法として、外壁と天井面を発泡硬質ウレタンフォーム、床下はフェノールフォームを採用。家全体の断熱性能をあげることで内部空間を適温に保つ上で省エネルギー効果を図る。

建築主	K様
設計者	有限会社道建設 TEL(082)2326483
施工者	大賀渡 (有限会社道建設) TEL(082)2326483
補助金	【国】住宅・建築物省エネ改修等緊急推進事業を利用

山県郡北広島町



# 次世代省エネ基準適合 断熱改修の家

# 郷原の家 A邸

楽しい築後100年の家

呉市



子ども部屋:以前は玄関があった場所に子供室を設けました。ボルダリングが楽しめるお兄ちゃんの部屋へ! 色々な形のカラフルなホールドは構造用合板でしっかりと固定。授業で作ったものは壁に思う存分掲示できます。



子ども部屋



廊下



廊下/ライブラリーコーナー



畳コーナー  
畳コーナーは一段上げることで腰かけることができ、畳の下はLDKからの引出し収納を設置



玄関:以前は和室4帖があった場所に玄関を配置し、東面の壁には奥様の趣味である雑貨や写真を飾る棚を設けました。明るく楽しい気持ちで見送りまた迎えてくれます。

水廻りは清潔感あふれる白を基調に。



トイレ



浴室



洗面



重厚感あふれる梁を生かして美しく生まれ変わった。



キッチンからの眺め。



ロフトからの眺め。収納力のアップも。



しっとりと落ち着いた空間でお客様をお迎えできるエントランス。

無垢材の床の心地良さに憧れを抱いており、無垢材や珪藻土といった自然素材を取り入れたいとの思いから、床は無垢材、壁はリビンク以外を珪藻土とした。リフォームの中で最も重視したLDKは、重厚感のある梁を生かし、また雰囲気の良い良さを増すために吹き抜けを提案。これに対しご主人は、この吹き抜けを生かしてロフトを設けることを提案。快適性向上に加え、収納力を重視したプランニングを行い、収納力の畳下収納や玄関収納、洗面脱衣室の収納など、収納スペースを随所に確保した。

### 創意工夫点

補助金	企画	施工者	設計者	建築主
[国]住宅エコポイントを利用	菊田 明 (株式会社マエダハウジング) TEL(082)258・8510	大年 健 (株式会社マエダハウジング) TEL(082)258・8510	前川 旬三江 (株式会社マエダハウジング) TEL(082)258・8510	丁 様

呉市

# 『実家を住み継ぎたい!』 家族総動員で作った築42年の実家リフォーム



リビングダイニング:リビングにいる家族を見守りながら料理ができるよう対面キッチンに。梁や床のクミの無垢材の風合いに仕上げています。



キッチン



幅広い階段で親世代や子ども達が上り降りしやすいように手すりを。



玄関:天井まであるシューズクローゼットは収納力大、玄関をすっきりさせます。



独立キッチンは明るい対面キッチンに。気になっていたマンションの梁も、ライティングで美しい天井になりました。キッチンは真っ白なタイルの腰壁で高級感アップ!



アフターカフェ



洗面・浴室



改装前(左)改装後(下)  
リビングダイニング



収納アップ



洗面

**創意工夫点**  
以前は、ご両親と母屋で生活をしていましたが、ご夫婦が共働きな上に、小さい子供がいる為、生活スタイルがリズムの違うご両親とお互いに気兼ねなく生活していける様に、適度な距離を保ち子供にも目が行き届く様に対面式キッチンにしている。また、無垢床材や既存の梁を活かして、ご夫婦希望のナチュラルカントリー風仕上げとしている。

建築主	K様
設計者	西本浩史 ①リフォームラック株式会社ゴウケン TEL(082)847-0799
施工者	西本浩史 ①リフォームラック株式会社ゴウケン TEL(082)847-0799

建築主	H様
設計者	森本真美 (株式会社丸共) TEL(082)922-5188
施工者	河本貴代 (株式会社丸共) TEL(082)922-5188
企画提案	日谷克巳 (株式会社丸共) TEL(082)922-5188

**創意工夫点**  
普段の家事が楽になる洗濯や収納等の動線を計画し、玄関に通じる勝手口も設けました。また、高機能のシステムバス・システムキッチンを取り入れつつも、内装や造作カウンターとの組み合わせで、奥様のカフェ風リフォームのイメージを大切にプランを重ねていきました。ペランダを開けて、川からの風を感じながらご主人やお友達とおうちカフェの楽しめる暮らしをイメージしています。照明プランは建築化照明で梁を活かしたライティングになっています。

# 杜のアレイ(横丁)

ハナミズキの家

安芸郡海田町



コンパクトながら広がりあるリビング・ダイニング。デッキテラスによって屋内外が緩やかにつながります。視線の先には庭の植栽と神社の社が重なり合います。左手で花を咲かせているのはシンボルツリーのハナミズキ。



二階の回遊性：小さな家の中に回遊性のある動線を取り入れ、広がりある空間を演出。



外観、庇、デッキ



關だまりのデッキテラス



リビングと外部の景色

2階部分は隣棟同士の壁の重なりが少なくなるよう棟の方向を変え、ボリュームをコンパクトに抑えています。神社との間に通る路地には平屋部分と庭・生垣が面し、建物ボリュームを抑え、神社の社と響き合う緑豊かな小径を演出します。



2階建て部分裏面は隣棟との視線の交錯を少なくするため最小限の窓の大きさとししました。手前のレッドロビンが生垣のシマトネリコは1階部分の視線を遮りながらも、互いの住まいから見て楽しむことのできる植栽です。軒を長くし建物の耐久性向上に配慮しています。

**選評**  
(審査委員 錦織亮雄)  
平面計画はコンパクトで使い勝手よくまとまっている。家並みとしての住宅群の形成への配慮は隣家同士のコミュニティの生成や周辺環境との調和など、生活の場面で新しい共有の可能性を生み出している。

●コンパクトで豊かな住まい  
小さな家ですが、居心地のよい場所をちりばめ、視線の抜けや回遊性のある動線などにより広がりある空間とし、また、隣接する鎮守の杜と連続する緑豊かな庭並みにより日々の暮らしを楽しいものへとしました。

●3軒の木の住まいによる  
小さなまちづくり  
東西に奥行のある二団の敷地を街に向けた表情づくりに配慮して3分割し、建て詰まる中でプライバシーを保ちつつ、屋内外が連続的で開放的となるよう、各敷地の建物と外部空間を一体的に計画しました。

**創意工夫点**  
3軒の木の住まいによる  
小さなまちづくり

建築主	丁様
設計者	岡本祐紀 (株式会社現代計画研究所) TEL(03)39948601
施工者	竹野内政信 (株式会社竹野内建設) TEL(082)82227711
企画 立案者	今井信博 (株式会社現代計画研究所) TEL(03)39948601
補助金	〔国〕地域型住宅ブランド化事業を利用



昼光利用・日射熱利用・自然風利用・日射遮蔽がしっかりと計画された外観。  
太陽の熱や光も最大限利用する備えもあり、夏涼しく冬暖かい省エネ性能に優れた住まいである。



冬は2階の窓からの日射がシンク付近まで届く。天井の一部は県産材の無垢の梁を見せ、床・壁と共に木視率が高く目にも温かな空間となっている。



2階へ続く吹き抜けの階段は窓から多くの光を取り込めるように設計。1階の掃き出し窓にはルーバー・雨戸を設置し、夏は日射を遮蔽しながら室内に風を通す。冬は2階の窓からたくさんの太陽光を取り込み温かな温熱環境を実現する。



回遊性を意識したアイランド型の作業台を設けることで、コンロ・作業台・冷蔵庫が三角形の動線を描くよう設計されたキッチン。



簾は西日を遮蔽する効果と、物干し場の目隠しも兼ねている。



縦庇により西日を遮蔽。左右の縦庇はウィンドキャッチャーの役割も兼ねる。



手入れのしやすさを考慮してコンロまわりの壁も全てステンレスを採用。



寝室1階からダイニングを見る。



3階寝室からダイニングとサンルームを見下ろす。

撮影:小川重雄

創意工夫点

この場所にある光、熱、風、水、音の循環の一部となるように、簡潔な形状で自然と呼応する建築である。敷地は広島平野のほぼ中心にある。南側サンルームは交通量の多い前面道路の騒音と排気ガスの緩衝空間であると同時に、冬に暖かい温室、夏に涼しい日陰をつくる。低層戸建住宅地を見下ろす3階北側の窓からは、夏の涼風が取り込まれ、家全体を吹き抜ける。建築全体が光のリフレクターとなり、風の整流装置となっている。

選評

(審査委員 鈴木一史)  
光と風を呼び込むために曲線を描くサンルームの床と居室の天井、間仕切りを無くし上下階を吹き抜けて一体化した室内空間が豊かさや気持ちよさを感じさせる。立地条件を考慮し、自然エネルギーの活用と意匠性を上手く融合させた住宅である。

創意工夫点

設計した住宅の予測二次エネルギー消費量を事前に算出し、ゼロエネルギー住宅とするために必要な設備を選定。パッシブデザインによるエネルギー削減効果も数値化する事で、設備機器に頼り過ぎず、自然の力を最大限利用した夏涼しく冬暖かい、省エネ性と快適性が両立した住まいである。入居後も年間のエネルギー収支を調査し、予測と実測との比較検証も行った。住まい手との継続的なコミュニケーションが住まいの質を高めている。

選評

(審査委員 河原直己)  
日射の活用や制御、通風の工夫など省エネ性能についての計画がしっかりとなされ、徹底したゼロエネルギー住宅への取組みが素晴らしい。また、建築主が入居後も、定期訪問を実施して住まい方の調査やアドバイスを行うなど建築主と一体となった住まいづくりが評価できる。

建築主	Y様
設計者	土井一秀 (土井一秀建築設計事務所) TEL(082)27115132
施工者	江角敏明(有限会社アルフ) TEL(082)9236262
補助金	〔国〕住宅エコポイントを利用

建築主	T様
設計者	谷口護 (株式会社エヌテック) TEL(082)5095771
施工者	野坂和志 (株式会社エヌテック) TEL(082)5095771
補助金	〔国〕住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金を利用



外形は中庭を囲うようにコの字型の外観。塗り壁と木製サッシが趣を添えている。



自然光だけでも明るいキッチンに立つと、スキップフロアや中庭を通して、家族の気配を感じることのできる最高の場所となっている。



1・2階の空間をつなげるスキップフロア。壁一面に書棚を設けて、パソコンや読書をしたりと、家族が集う寛ぎのスペースとなっている。



家の中央に設けられた中庭は内と外をつなげるプライベートな空間。



勾配天井のリビングはダイニングとの間に両引き分け戸を設けており、用途に応じて間仕切りが可能となっている。



キッチンの対面にカウンターテーブルを設けカフェテリアのような空間に。天井の一番太い梁はベンガラ塗りで仕上げて空間のアクセントに。

創意工夫点

県地域材利用量が建物全体の84%を占め、松の床の優しい香りと、湯布珪藻土を使うなど安心安全な自然素材を使用した心地良い空間が広がるお家です。建物の中央に設けた中庭は各部屋へ光と風を届け、お子様を建物内でのびのびと育てることができます。スキップフロアを介した空間設計から家族の暮らしにつながりを生み出しました。この開放的な空間も、寒暖を感じさせない外断熱工法の性能と確かな施工技術で快適な住まいとなっています。

補助金	「広島県」ひろしまの森づくり事業 (県産材消費拡大支援事業) 利用
施工者	永本修 (永本建設株式会社) TEL(0829)3116655
設計者	永本清三 (永本建設株式会社) TEL(0829)3116655
建築主	K様



LDK 光がしっかり入る2階リビング。



外観 歴史的まちなみを意識した外観。



ロフト ロフトを有効利用して子どもたちの遊び場に。



玄関エントランス 夜は主張しすぎずおしゃれに。



書斎 ご主人の書斎。大容量の本棚。



和室 琉球畳を使用し和風モダンに。

選評

(審査委員 西本昌弘)

限られた建築スペースの中で「施主の希望」+「近隣との調和」+「長期優良住宅」+「エコライフ」と「家族の満足」が見事に融合し、子育てを経て夫婦だけの時期に移行しても自然素材やフレキシブルな空間など、満足が持続する秀逸な住まいである。

創意工夫点  
敷地は北面の狭い2.4mの道路に面した細長い形状の上、東南・西面の三方からの採光が期待できないので、2階リビングを提案しました。2階廊下の床(すのこ)から玄関に光が降り注ぐように工夫。和室には地窓、各部屋に大きさと高さの違う窓を設け、風の通りを考えました。子供室の狭さをロフトを設けることで広くつなぎ、キッズコーナーや来客時の寝室などに利用できるようにもしました。両隣の家も工事を行っており、窓の位置が重なるところは現場で打合わせて位置を移動しました。構造材や造作材、建具材まで全てを国産の杉無垢材とし、化粧材はやさしい表情をもつ無節を使用しました。床、天井の仕上げ材などは、自社工場と現場で仮並べをして、色味や木肌を揃えて施工しました。造り付け家具も床材と同じ産地の杉無垢材にすることにより、インテリアの色味が統一されました。

建築主	K様
設計者	高原良彦(株式会社坂田工務店) TEL(0826)452218
施工者	高原良彦(株式会社坂田工務店) TEL(0826)452218



1間幅(約1.8m)のホール(廊下),風の通り道です。



梁などの構造材は全て顕し,木組みの美しさを見せています。



無垢の木の色と,漆喰の白を対比させ,“粹”を演出しています。



二方向の障子を外せば22畳の空間が広がります。



無垢の木へのこだわり,木製の床給気口(開閉式)

**創意工夫点**  
日本の風土気候に合った「日本の木の家」。合板などの新建材を切替わず,日本の木造建築の技術を生かした構法で接合部に金物を使わず,伝統的構法による手刻みの仕口・継手,加えて理論と実証に裏付けされた構造「渡り頭構法」と言われる構法を採用。梁桁,小屋などを顕しにし,木構造の美しさを表現。日本の蒸し暑い夏を考え,建物の中央を貫く空気の流れ道,日射角度を考慮した「軒の出」など,機械的空調に極力頼らない「家」。

建築主	Y様
設計者	吉野 康夫 (株式会社 エヌティーワイズ) TEL(082)5165900
施工者	矢野 清 (矢野工務店 有限会社) TEL(0824)692058



外観正面/外部仕上に耐久性の高い材料を採用し経年変化を楽しめるよう計画。



バルコニー/アストラムライン,奥に山を望む。



子供室/子供の成長に合わせて間仕切りを設けフレキシブルに対応可能。



ガレージ/雨に濡れることなく実用的な動線計画。



LDK/オリジナルキッチンを中心に家族のつながりを意識した空間構成。

**創意工夫点**  
アストラムラインを通して見える緑溢れる自然を取り込みながら,隣地アパート及び専門学校からのプライバシーをいかに確保するかという二つの要素を建築計画で実現している。  
また建物の経年劣化を防ぐため外部仕上げには樹脂製品を極力排除し,経年変化を楽しめる自然素材を積極的に採用した。地盤面が道路面から低い位置となるので通常より基礎を高くし,それにより生まれる1階床下空間を空調・換気のチャンパー空間として使用している。

建築主	N様
設計者	田原 泰浩 (田原泰浩建築設計事務所) TEL(082)29990201
施工者	田村 司 (株式会社 田村建設)



南側外観 夜景 南面いっぱい開口部を設け、通風・採光を積極的に取り込む。



2階子ども室よりホール・吹抜・主寝室を見る。入口はすべて引込戸なので、2階全体がひとつの空間になっている。



キッチンに住まいの中心 2Fホール吹抜けよりキッチンを見る。その上部はスリット窓をかいして主寝室。



2階主寝室。ホールの奥には子ども室が見え、窓の向こうにはご実家のある街が見える。



台所より居間、子ども室を見る。すのこ状のキャットウォークには間接照明が設けてある。



北側外観 2階から電車が見える。

**創匠工夫点**  
丘の上のがらんとした草原は、敷地境界さえ曖昧な場所である。ならば近所の人々が気軽に縁側に立ち寄りて来られる住まい。夫婦の理想ではないかと気づいた。キッチンを中心に据え地域に開かれた住まいは、さらに上下階が吹抜で繋がれ、居場所によって関係性を調整できる。開放的な空間はコミュニケーションが自然に育まれ、外断熱工法+蓄熱型床暖房によりどこにいても快適な生活を支えてくれる。

施工者	設計者	建築主
株式会社 神垣組 TEL(083)71-22266	平田 敬也 (一級建築士事務所アトリエ平田) TEL(082)922-6700	天満 宏司 様

## ひろしま住まいづくりコンクール2013 概要

**実施目的** 広島県内で施工された住宅のリフォームや新築の工事において、様々な創意や工夫の事例を募り、優秀な作品を、ひろしまの住まいづくりとして表彰し、これを県民に広く紹介することにより、本県の住宅産業の活性化とその水準の向上に寄与することを目的としています。

**スケジュール**  
募集期間 平成25年9月～平成25年10月31日  
書面審査 平成25年12月中旬  
現地審査 平成26年1月中旬  
結果発表及び表彰式 平成26年2月中旬

**応募者の要件** 応募作品の住宅の建築主(施主)、設計者、施工者又は企画立案者。

**応募対象** 平成22年4月から平成25年10月の募集締切までの間に、工事が完了したりリフォーム又は新築等の実施例で、次の条件を満足するものを対象とします。

### <共通条件>

- 工事場所は広島県内であること
- 主たる用途が住宅であり、常時居住していること(別荘などは対象外)
- 住宅に係る構造、規模は不問
- 建築基準法などの建築基準関係規程を遵守していること
- 過去にひろしま住まいづくり支援ネットワークが主催した住宅に関するコンクールに応募していないこと

### <リフォーム部門>

- リフォームは、増築、改築、模様替え等をともなう工事であること
- リフォーム後の用途が住宅であること(一戸建て、共同住宅などの建て方形式及びリフォーム前の用途は不問)

### <新築部門>

- 戸建て住宅であること(2世帯住宅を含む)



**賞について**  
◎広島県知事賞1点  
◎リフォーム部門 最優秀賞1点、優秀賞3点程度、奨励賞3点程度  
◎新築部門 最優秀賞1点、優秀賞3点程度、奨励賞3点程度

**審査基準** 応募された作品を次の観点から総合的に審査し、賞を選考します。

- | 全 般  |
|--|
| ● 一般家庭で求めやすい価格や参考にしやすい工事内容で、県民の誰でも見本とすることができ、住みやすさの工夫があることで、広島県に住み続けたいと思える住まい。 |
| ● 工事の過程で生じた困難や問題を解決するまでに至った工夫や技術。  |
- | リフォーム部門                                    |
|--|
| ● 地域の気候・文化・環境に即した省エネ工法を採用するなど、高い品質を備えた住まい。 |
| ● 多様な住宅に対応した耐震改修技術を採用するなど、創意工夫に優れた住まい。     |
- | 新築部門   |
|--|
| ● 長期に渡って利用されることを見据えた耐久性を有するなど、高い品質を備えた住まい。             |
| ● 県産材・地域材を利用し、地域の住文化の継承及び街並みの維持と保全に配慮するなど、高い品質を備えた住まい。 |



**主 催** 広島県  
ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

広島県, 呉市, 福山市, 三次市, 東広島市, 廿日市市,  
住宅金融支援機構中国支店, (公社)広島県建築士会,  
(一社)広島県建築士事務所協会, (公社)日本建築家協会中国支部,  
(一社)広島県建築センター協会, 広島県住宅産業四団体協議会,  
(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部

**後 援** 中国新聞社, NHK広島放送局, 中国放送,  
広島テレビ, 広島ホームテレビ, テレビ新広島,  
広島エフエム放送, 国土交通省中国地方整備局

**事務局** ひろしま住まいづくり支援ネットワーク  
「ひろしま住まいづくりコンクール2013」事務局

(公社)広島県建築士会 本部事務局  
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F  
TEL082-244-6830(代)